

9. 食道がん

○: 専門とするがん △: グループ指定により対応しているがん ×: 診療を実施していないがん
 ※別紙4に入力した内容が反映されています。
 ※診療を実施していないがんについて、表の記載は不要

集学的治療・標準的治療の提供体制
 ○: あり △: グループ指定により対応(地域がん診療病院のみ選択可) ×: なし ○

当該疾患の診療を担当している診療科名と医師数			治療の実施状況(○: 実施可/×: 実施不可) / 昨年の実績(あり/なし) ※平成25年1月1日~12月31日									各診療科における当該疾患の治療の特色・患者さんへのメッセージなど	当該疾患の治療に関する内容が掲載されているページ					
主な診療科名 (5診療科まで)	医師数	当該疾患を専門としている医師数	手術		内視鏡的治療		化学療法	放射線療法		光線力 学療法	ページの見出しとアドレス ※トップページ以外を2つまで記載してください ※アドレスは、手入力せずにホームページからコピーしてください		掲載されている内容					
			開胸手術	胸腔鏡下手術	EMR	ESD		体外照射	小線源治療				治療内容	治療実績	医師の専門分野			
1	消化管内科	7	7	状況	×	×	○	○	○	○	×	○	日本消化器内視鏡学会指導施設ならびに同学会近畿支部局として、消化器内視鏡分野における日本でも有数の情報発信施設の役割を担っています。特に消化管がん(食道、胃、大腸)の内視鏡治療に関しては常に日本のトップクラスの成績を上げています。	ア	消化管内科 http://www.mc.pref.osaka.jp/bumon/gansenmon/	掲載あり	掲載あり	掲載あり
				実績	なし	なし	あり	あり	あり	なし	なし	あり		イ	http://			
2	消化器外科	14	3	状況	○	○	×	×	○	×	×	×	高度進行食道癌に対する集学的治療	ア	消化器外科 http://www.mc.pref.osaka.jp/bumon/gansenmon/syoukagikeka.php	掲載あり	掲載あり	掲載あり
				実績	あり	あり	なし	なし	あり	なし	なし	なし	嚥下機能温存手術	イ	http://			
3	臨床腫瘍科	4	4	状況	×	×	×	×	○	×	×	×	がん薬物療法専門医、がん看護専門看護師、がん化学療法認定看護師、がん薬物療法認定薬剤師らによる定期的なカンファレンスを開催し、臓器横断的のみならず職種横断的なチーム医療を実践しています。	ア	臨床腫瘍科 http://www.mc.pref.osaka.jp/bumon/gansenmon/rinnsyousuyou.php	掲載あり	掲載あり	掲載あり
				実績	なし	なし	なし	なし	あり	なし	なし	なし		イ	http://			
4	放射線治療科	6	2	状況	×	×	×	×	×	○	×	×	近年の放射線治療の急速な進歩を背景にさまざまな高精度照射を導入し、がんの3大治療(外科手術、化学療法、放射線治療)の1つとして院内では他科と協同して集学的治療の一端を担う一方、病々連携、病診連携を通じて院外のがん患者さんの治療も積極的に受け入れております。	ア	放射線治療科 http://www.mc.pref.osaka.jp/bumon/gansenmon/housyasen.php	掲載あり	掲載あり	掲載あり
				実績	なし	なし	なし	なし	なし	あり	なし	なし		イ	http://			
5				状況										ア	http://			
				実績										イ	http://			

グループ指定を受ける施設との連携状況
 ※グループ指定を受ける場合のみ記載すること

例: 食道がん
 昨年の治療実績ありの疾患名
 ※平成25年1月1日~12月31日
 食道がん